

平成28年度 ちはら台地区社会福祉協議会事業報告

全体会議及び全体行事

活動部門	内 容
総会	年1回 平成28年4月24日(日) 10:00～ ちはら台支所会議室
理事会	第1回理事会 7月24日 15:00～ 支所会議室 議題 敬老会開催詳細計画の審議 第2回理事会 10月23日 13:30～ 支所会議室 議題 敬老会反省会について 第3回理事会 翌4月16日 14:00～ 支所会議室 議題 H29年度総会議案内容審議
役員会	第1回 H29年4月5日 15:00～ 地区社協事務所 議題 H28年度事業実績&H29事業計画
部会連絡会議	第1回 6月5日 10:00～ 支所会議室 第2回 9月4日 10:00～ 支所会議室 第3回 12月4日 10:00～ 支所会議室 第4回 翌3月5日 10:00～ 支所会議室
地域福祉関係者研修	
1) 新地域福祉計画座談会	11月29日(火) 19:00～20:30 市津公民館 ・計画策定にかかる意見交換会 8名参加
2) 役員研修会	3月3日(金) 9:00～15:30 38名参加 ・障害者施設「ふる里学舎」見学&東京ドイツ村
3) 市社協福祉顕彰事業	3月4日(土) 市民会館 13:00～16:00 ・ちはら台功労者表彰:7名 ・講演:みんなが主役の地域作り
敬老会事業	5月17日(木) 第1回小域福祉ネット代表者連絡会 支所会議室 6月21日(日) 各会場毎小域福祉ネット部会 コミセン 9月13日(日) 第2回小域福祉ネット代表者連絡会 支所会議室
	事業実施 ・10月2日(日) 清水谷小学校会場対象者 118名参加 水の江小学校会場対象者 64名参加 ちはら台桜小会場対象者 48名参加 ・10月9日(日) 牧園小学校会場対象者 75名参加
ちはら台夏祭り参加	8月20日(日) JAくださいな店の販売応援 10名参加
福祉バザー	11月6日(日) 10:00～ 12名参加
市社協会議関係	市社協評議員会 4回 地区社協会長連絡会 4回 小域福祉ネット連絡会議 2回 市地域支え合い推進協議会 2回 敬老会のあり方検討会 4回

平成 28 年度 ちはら台地区社会福祉協議会部会別活動報告

総務部会

部会名	総務部会	部会長	岡見佐知子
取組内容	① 部会会議 毎月第 1 木曜日 9 時～11 時 12 回開催 ② 取り組み事業及び実績 ① 広報紙「かずさのみち」2 回発行 ② 会員募集による地区社協の組織の強靱化（募集パンフ作製配布） ③ 研修会開催による人材育成と能力の向上（1 回） ④ 部門間会議の開催による情報の共有化（4 回） ⑤ 活動財源確保（市&市社協補助金の申請&報告） ⑥ 敬老会(4 会場開催)の支援（基本計画作製、弁当他の購入配布）		

直接支援部会

部会名	直接支援部会	部会長	鈴木俊江
取組内容	① 部会会議（6 回開催）5/24・7/26・9/27・11/20・1/24・3/21 たすけあい隊ボランティア会議（2 回開催）6/26・11/20 （6/26・・・「介護保険制度の概要について」講習会を開講）		
	② 取り組み事業及び実績 ・たすけあい隊受付窓口・・・窓口開催日：235 日 担当者人数：17 名 ・相談支援・・・19 件 ・直接支援・・・234 件（預かり 5 件、付添い 222 件、家事 7 件） 利用者数：23 名 支援者数：14 名		
	③ 地区外研修会への参加 千葉県たすけあい協議会京葉ブロック研修会（1/28）2 名参加 千葉県地域福祉フォーラムシンポジウム（2/12）1 名参加		
	相談窓口	直接支援	
	・事務所の場所も認知されつつあり、気軽に立ち寄れる場になっている。 ・窓口では、相談の内容により、「直接支援」、または「関係機関」などへの紹介をしている。 ・直接支援に結びつく相談も多いが、普段の生活の中での不安を聴いてほしいというケースも増えている。	・今すぐの利用ではないが、子育て中や、介護中などで不安を抱えている方の登録も増えている。 ・通院、買い物の付添いが多く、定期的に利用されている。 ・直接支援（ボランティア）活動に携わりたい方も、事務所をたずねて来られるようになった。	

児童支援部会

部会名	児童支援部会	部会長	河本 千鶴代
取組内容	<p>(1) 取り組み</p> <p>①子育て中の親子が自由に参加し、相互に交流がはかれる場の提供</p> <p>②子育て相談支援並びに情報の提供</p> <p>(2) 事業展開</p> <p>①親子交流, 集いの場提供・子育て相談窓口支援, 情報提供</p> <p>・『子育て広場』『広場のびのび』『すまいる』の運営</p>		
	子育て広場	すまいる	
	<p>(1) 部会会議</p> <p>①定例部会 毎月1回開催</p> <p>②行事準備会を開催</p> <p>(2) 活動報告</p> <p>①毎月第2木曜日 10時～</p> <p>・計11回開催</p> <p>参加者・・・245組, 556名</p> <p>担当スタッフ・・・13名</p> <p>②場所</p> <p>・ちはら台コミュニティセンター</p>	<p>(1) 部会会議</p> <p>①定例部会 奇数月第2水曜日</p> <p>(2) 活動報告</p> <p>①平日・毎日 10時～</p> <p>・計182日開催</p> <p>利用者・・・582組, 679名</p> <p>担当スタッフ・・・27名</p> <p>②場所</p> <p>・市立水の江小学校</p>	
	広場「のびのび」		
	<p>(1) 活動報告</p> <p>①毎月第1・3月曜日 10時～</p> <p>・計18回開催</p> <p>参加者・・・113組, 267名</p> <p>担当スタッフ・・・15名</p> <p>②場所</p> <p>・ちはら台コミュニティセンター</p>		

【3事業合同開催行事】

『クリスマス会』

- ①日 程 平成28年12月8日(木)
- ②場 所 ちはら台コミュニティセンター2階会議室
- ③内 容 あすみ吹奏楽団による演奏とサンタさんによるプレゼント配布
- ④参加者 87組, 194名

高齢者支援部会

部会名	高齢者支援部会	部会長	清水正夫
部会目標	地域高齢者のコミュニケーションを図り、健康増進と生きがい造りを推進するとともに、地域での孤立化を防止する。		
取組事業	① 食事会 (10回/年)	② 茶話会 (12回/年)	
事業名	ふれあいサロン (食事会)	事業名	憩いの広場 (茶話会)
責任者	柏原裕子	責任者	若林弘子
実施会場	コミセン第1、2会議室 支所会議室	実施会場	コミセン第1、2会議室、和室、視聴覚室
事業内容	<p>毎月第3木曜日の食事会 (延べ利用者数：373名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作り昼食・誕生祝い・談話 各種レクレーション ・保健師による健康相談講座 (開催：6/16、11/17、2/16) ・普及員による健康体操 (開催：5/19、7/21、10/20) ・4月21日 野外交流会 (参加：32名、スタッフ25名) ・12月15日 クリスマス会 (参加：41名、スタッフ28名) ・運営委員会：毎月第2水曜日 	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・談話、茶話会 (延べ利用者数：375名) ・カラオケ交流会 (延べ利用者数：174名) ・12月3日 クリスマス会 (利用者37名、スタッフ13名) ・スタッフ会議 (茶話会終了後に開催) (3カ月毎に定例会議開催)

見守り支援部会

部会名	見守り支援部会	部会長	小松範人
取組内容	<p>①部会会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～3月まで各月1回開催 (但し8月、1月は休会) ・見守り対象者を定期的に訪問し部会で情報を共有した。 ・3カ月毎に1回、安心訪問結果の報告書提出。 安心訪問見守り総回数：274回 <p>②学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォローアップ研修 (12月21日) 上手なコミュニケーションの取りかた：48名参加、アンケート34名 <p>③安心訪問員認定講座実施 (2月25日) 3名受講</p> <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議に参加し各種団体と情報交換を行った。 		
現況	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り対象者：11名 ・安心訪問員認定者：28名 (市原市認定者) 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・小域福祉ネット (自治会) との情報交換、協働活動を進める。 ・認知症の方の見守り対策が今後常用になる。 		

障がい者支援部会

部会名	障がい者支援部会		部会長	樋口誠一郎
部会目標	障がい者が健常者と一緒に集い、バリアフリースポーツ、ミニコンサート、野外活動を通じて、障がい者の心と体の健康維持・向上を図る。			
取組内容	①部会会議 毎月第1土曜日 13:00~14:30 コミセン第4会議室 12回開催 毎回発行部会通信を基に6~14名が参加し、直前の活動計画を審議し準備を行った。欠席者は部会通信に基づき各活動へ参加した。			
	②虹の会		③ボッチャクラブ	
	会場：コミセン第1~3会議室 13:00~16:00		会場：コミセン第1~2会議室 9:30~11:30	
	1、第33回、6月19日、35名参加 2、第34回、10月26日、37名参加 3、第35回、11月27日、47名参加 (助成事業、ちはら台ボッチャ選手権) 4、第36回、2月26日、40名参加 5、第5回ふれあいコンサート 1月22日、94名参加 (一般参加者多数)		1、第33回、6月14日、10名参加 (自閉症児童参加) 2、第34回、9月13日、6名参加 3、第35回、11月29日、8名参加 4、第36回、2月26日、33名参加 リオオリンピック後関心高く参加者が増加	
	④バリアフリースポーツ大会		⑤野外体験会	
	コミセン体育室			
1、第2回、7月5日、35名参加 2、第3回、9月26日 30名参加 障がい児童と家族がのびのび元気よく笑顔で、5種目をプレイした。		・参加予定者の都合により取りやめ。		
成果と課題	<p>成果：1) 虹の会活動に対し潜在的関心の高まりを確認。 2) 16年度より千葉労災看護専門学校生が虹の会の支援活動を開始した。 3) 参加者は活動の場で喜びを感じている。</p> <p>課題：1) 個人参加者のお誘い方法に工夫をする。 2) 不定期、僅少のため、障がい者は参加に障害を感じている。 3) 恒常的な活動を進める為の会場施設として仮称健康福祉センターの建設を行政へ要請する。</p>			

小域福祉ネット部会

部会名	小域福祉ネット部会		部会長	元起裕一
取組内容	<p>①敬老会実施 ・10月、各小学校区毎に合計4会場で開催。 ・参加者：敬老対象者計305名、支援者計113名、小中学生計261名。</p> <p>②地域住民の「生活支援」「見守り」にどの様にかかわっていくのかフリーデスカッションした。 敬老会対応会議時、年3回開催。(5月、9月、10又は11月) 結果として小集団によるサロン活動の芽が出てきた。</p>			
成果と課題	<p>①一昨年より敬老会実施時に小中学生の参加を始めたが好評であり地域住民が支えあう意識作りに役立っている。</p> <p>②孤立しがちな地域住民の「生活支援」「見守り」については健康寿命を延ばす目的を併せて、町会単位等の「仮称：通いの場」作りが行政で検討されており、当地区社協の次年度の新事業として推進していきたい。</p>			